

立ちどまらない保険。

MS&AD

INSURANCE GROUP

2020年度

MS&AD IR Day（投資家意見交換会）

2020年9月11日（金）

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

立ちどまらない保険。

MS&AD

INSURANCE GROUP

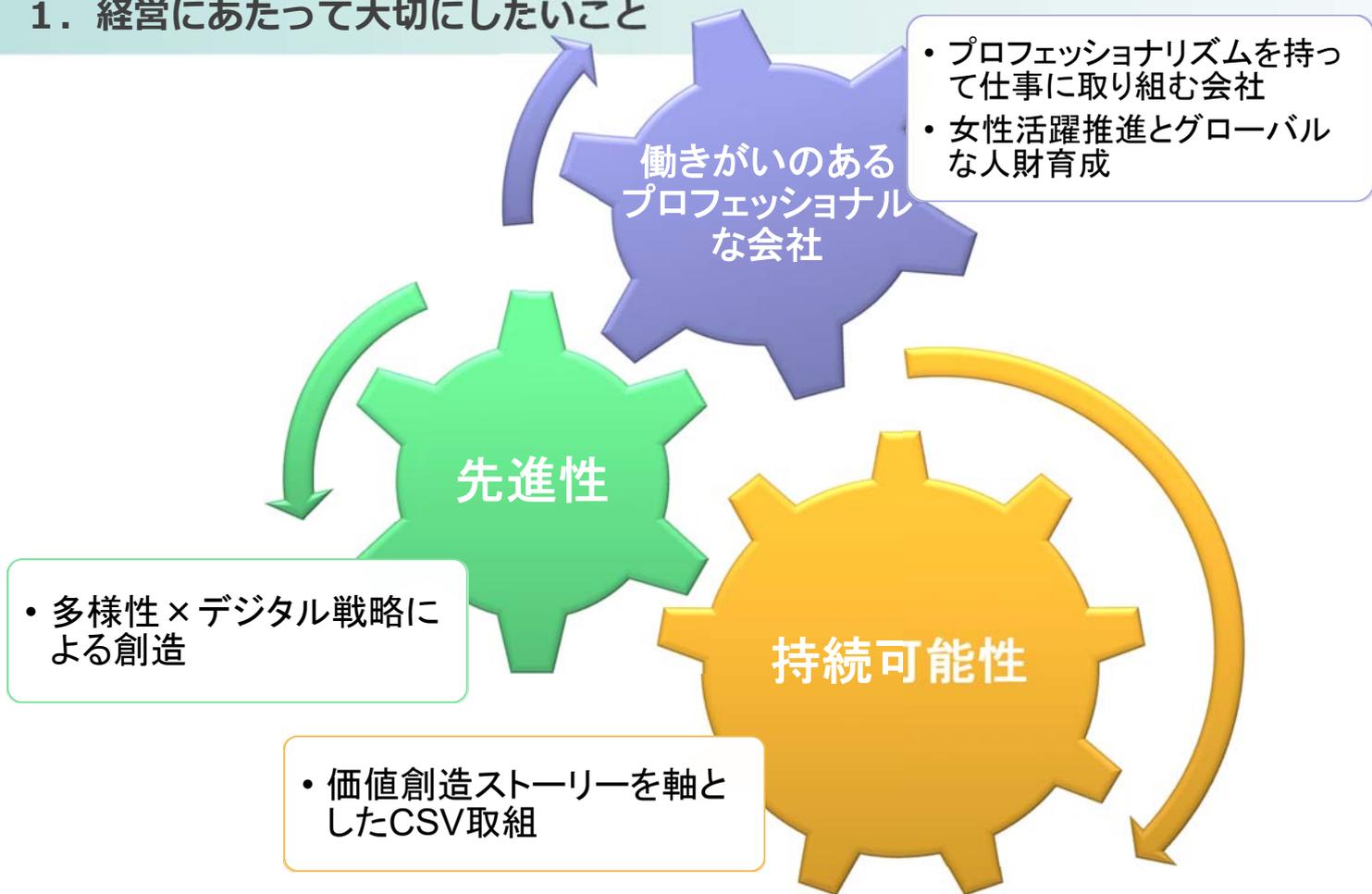
第1部 グループ経営方針と成長戦略

取締役社長 グループCEO

原 典之

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

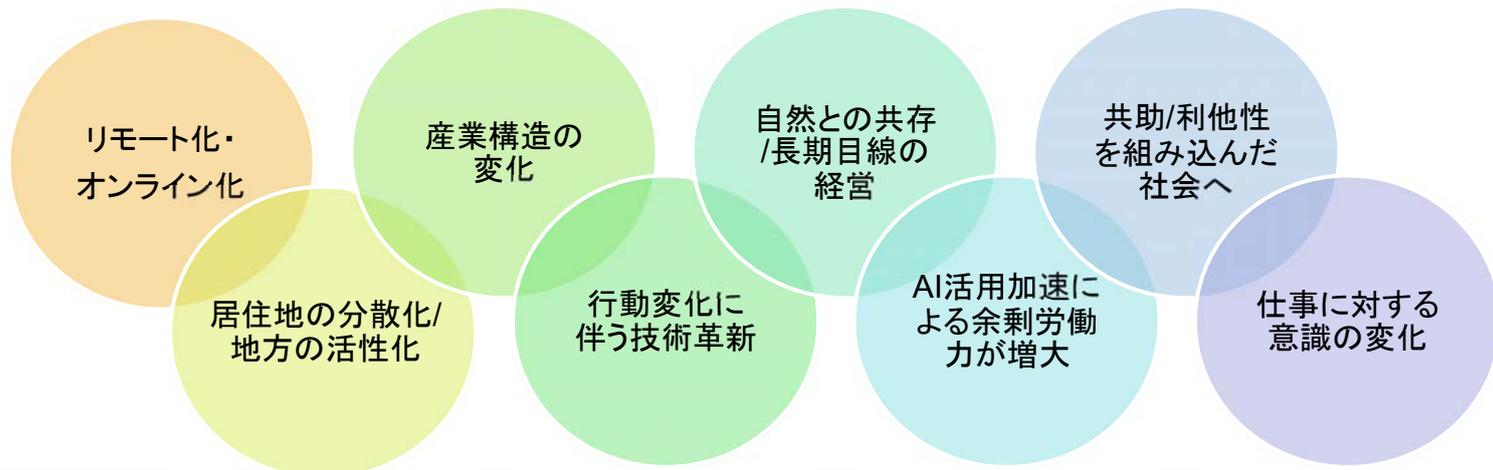
1. 経営にあたって大切にしたいこと



2. 現在の環境変化の認識



新型コロナが社会の仕組み/産業構造に及ぼす影響

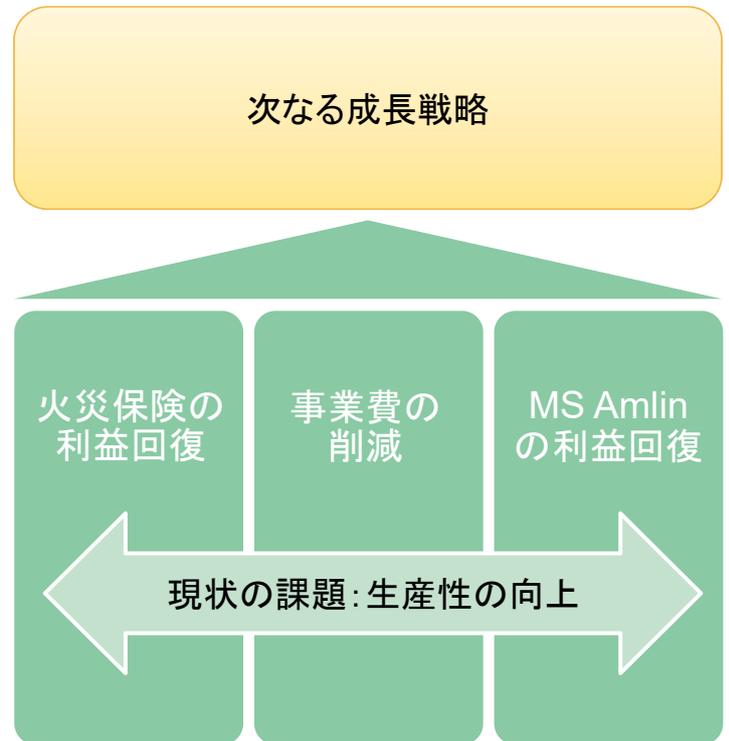


3. 経営課題の認識

資本効率の向上 (ROEの向上)

	2019年度の 進捗状況	中期的に目指す姿 (2021年度目標) 「世界トップ水準の保険 ・金融グループ」
スケール	5位 (FORTUNE GLOBAL 500 2019, P&C)	世界の損害保険会社 グループトップ10圏内
資本効率	8.0%	グループ修正ROE10%
財務健全性	186% (参考:UFR適用時 204%)	ESR180%~220%
ポートフォリオ 分散	46%	国内損害保険事業以外で 50%(利益ベース)
政策株式 の占める 割合	リスク量の26.1% 連結総資産の9.2%	政策株式がグループの リスク量の30%未満、 連結総資産の10%未満
収益性	自然災害除く Eiconバインドレシオ 91.4%	国内損害保険事業の コンバインドレシオ 95%以下を安定的に維持

特長ある成長戦略と生産性の向上

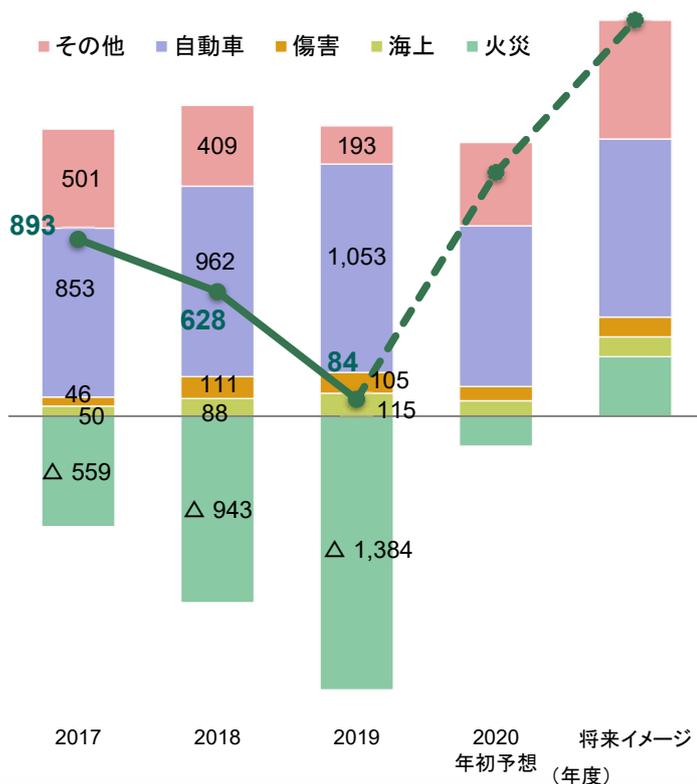


4. グループの成長戦略

(1) Vision 2021 ステージ2における利益成長戦略 ①国内

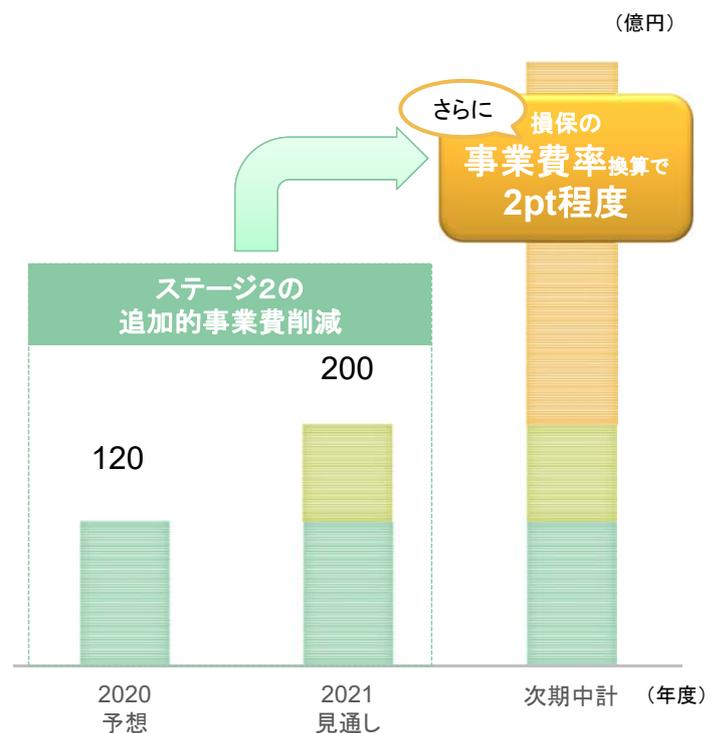
種目ポートフォリオ変革

種目別保険引受利益 (MS+AD単純合算)



事業費の削減

追加的な事業費削減

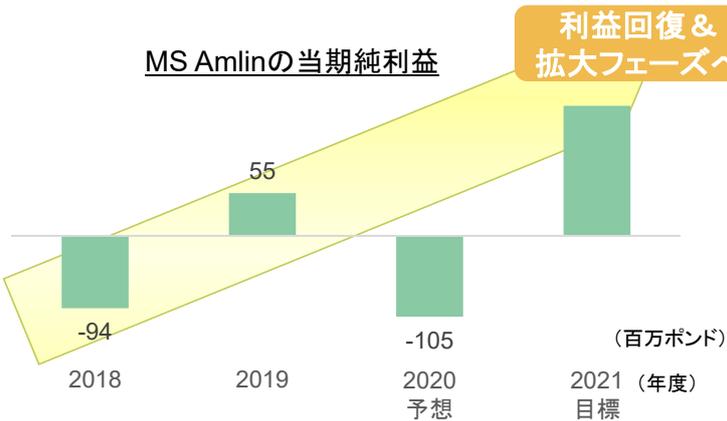


4. グループの成長戦略

(1) Vision 2021 ステージ2における利益成長戦略 ②海外

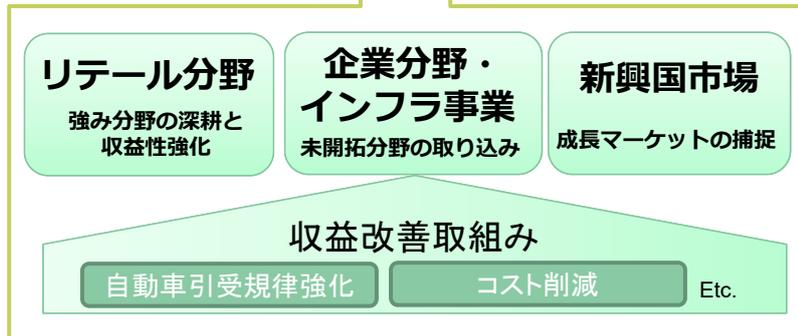
MS Amlinの利益回復

MS Amlinの当期純利益



アジアの収益力強化

市場の成長を取り込んだ利益成長



海外事業再編の成果の実現

事業費削減: 100億円

アジアを中心とする成長

グローバルな協働による一層の成長へ

4. グループの成長戦略 (2)中長期的な戦略

CSV × DX

～国内、アジア、そして、世界へ～

レジリエントでサステナブルな社会のための7つの重点取組み課題



デジタル技術の取り込み



ビッグデータ



モバイル



AI(人工知能)



RPA(ロボティクス)



Block ChAIn

ブロックチェーン

4. グループの成長戦略 (2)中長期的な戦略 ①ビジネススタイルの変革

国内最大の代理店ネットワーク
多様なパートナーシップ



CSV

×

DX



ビジネススタイルの変革

業務領域		取組み事例
商品・サービス	当社が蓄積してきた保険金等のデータやお客さまが保有するデータをもとに、デジタル技術を活用してお客様の課題を解決する保険商品・サービスを開発	<ul style="list-style-type: none"> ・テレマティクス保険(タフ・つながるクルマの保険) ・見守るクルマの保険(ドラレコ型) ・健康経営支援保険 ・cmap.dev
チャンネル	当社が蓄積してきた販売に関連するデータやベストプラクティス事例などと、デジタル技術で可能となった手法を連携させ、販売力の向上と効率化を実現	<ul style="list-style-type: none"> ・MS1 Brain
販売手法	生活スタイルや事業活動のデジタル化の流れに沿った新しいチャンネルの開発	<ul style="list-style-type: none"> ・Built-in Connect ・コンビニチャンネル
損害サービス	デジタル技術を活用して、お客さまの手間や当社の損害サービスの時間とロードを飛躍的に削減	<ul style="list-style-type: none"> ・共同損サシステム「BRIGDE」 ・テレマティクス損害サービスシステム
業務運営・事務	デジタル技術を活用して、事務に要するロードと時間を飛躍的に削減するとともに、お客さまの新たな生活スタイルに合ったサービスを実現	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン刷新 ・キャッシュレス・ペーパーレス・タッチレス ・WEB手続きシステム
新規事業	当社グループに蓄積されたデータやノウハウと、デジタル技術を活用した新規事業の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・RisTech有料コンサルティング ・テレマティクス保険データ事業 ・気候変動を対象としたRM事業

4. グループの成長戦略 (2)中長期的な戦略 ②グローバルな展開



CSV

×

DX

新しいリスクに
対処する

取組み事例)

- INTSIGHTS
- サイバーセキュリティのワンストップ・ソリューションとなるMS&ADプラットフォーム
- IoT機器サイバーリスク診断サービス

verizon
BITSIGHT
NEC
BEworks
防検
サイバ
VDOO

事故のない
快適な
モビリティ社会

取組み事例)

- テレマティクス技術を活用した商品・サービス
- 地域交通課題解決に向けた自動運転車実用化・導入支援

群馬大学

レジリエントな
まちづくり

取組み事例)

- RisTechを活用したスマートシティ取組みや社会インフラのメンテナンス支援
- 「SmartCityX」プログラムに日本を代表する企業5社とともに参画

Super City
3-Tech challenges SDGs
SCRUM VENTURES

自然資本の
持続可能性
向上

取組み事例)

- WaterWorld
- 水リスク(湧水・洪水・水質汚濁など)評価サービス
- 希少生物との事故頻発地域のアラートを発信するアプリの提供

気候変動の
緩和と適応

取組み事例)

- 気象モデル解析による気候変動リスク評価(TCFD支援コンサルティング)
- 自然災害被害のリアルタイム予測サイトの開設
- LaRC-Flood®(全世界の気候変動リスク評価)
- 水害リスク情報一括管理システム「スイサーチ」

JUPITER
CMAAP

「元気で長生き」

取組み事例)

- AIを活用した健康管理支援アプリと健康経営支援保険の提供

ココカラダイアリー

「誰一人取り
残さない」

取組み事例)

- 音声解析によって認知機能を判別するアルゴリズム開発と関連する商品・サービスの提供

東京大学
自分を守る健康社会

5. レジリエントでサステナブルな社会の実現に向けて

2030年に目指す社会像

レジリエントでサステナブルな社会

CSV

×

DX

～国内、アジア、そして、世界へ～

環境変化

+

MS&ADの
価値創造ストーリー

この資料では、社名表示に次の略称を使用している箇所があります。

- ・ MS&ADホールディングス、持株会社 (＝MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス(株))
- ・ MS&AD (＝MS&ADインシュアランス グループ)
- ・ 三井住友海上、MS (＝三井住友海上火災保険(株))
- ・ あいおいニッセイ同和損保、AD (＝あいおいニッセイ同和損害保険(株))
- ・ 三井ダイレクト損保、MD (＝三井ダイレクト損害保険(株))
- ・ 三井住友海上あいおい生命、MSA生命 (＝三井住友海上あいおい生命保険(株))
- ・ 三井住友海上プライマリー生命、MSP生命 (＝三井住友海上プライマリー生命保険(株))
- ・ MS Amlin (＝AUL、AAG、AISE、ACSを主とする各事業の合計)
 - AUL(＝MS Amlin Underwriting Limited)
 - AAG(＝MS Amlin AG)
 - AISE(＝MS Amlin Insurance SE)
 - ACS(＝MS Amlin Corporate Services Limited)
- ・ ReAssure (＝ReAssure Group Plc)
- ・ Phoenix (＝ Phoenix Group Holdings plc)

予想および見通しに関する注意事項

この資料に記載されている内容のうち、MS & ADホールディングスならびにグループ各社の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社グループの判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの業績見通しと異なる結果になり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。実際の業績に影響を及ぼし得る要因としては、(1)事業を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、(4)税制など諸制度の変更、などがあります。

お問い合わせ先

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社
広報・IR部

TEL: 03-5117-0311

URL: <https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/contact.html>